

平成24年度第1回宇都宮市河内自治会議録

- 1 日時 平成24年4月26日(木) 午後2時00分～午後3時15分
- 2 場所 河内地域自治センター 第1・2会議室
- 3 出席者
- 【委員】 杉原弘修委員(会長), 川上幸子委員(副会長), 石渡重道委員, 磯川康男委員, 伊藤昭博委員, 太田達彦委員, 加藤幸雄委員, 君島京子委員, 駒田静雄委員, 櫻井基一郎委員, 洪井トミ子委員, 清水恵美委員, 五月女京子委員, 田村正男委員, 中西幸子委員, 中山光幸委員, 真壁諦委員, 松谷宣子委員, 吉田恵美子委員
- 計19名
- 【事務局】 市民まちづくり部長, 地域自治制度担当副参事, 河内地域自治センター所長, 自治振興課長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 窓口課長, 保健福祉課長, 産業課長, 土木課長, 他4名
- 計14名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 なし

6 会議経過

(1) 開会

- ・本日の会議の出席者数は19名, 高久委員が欠席。委員数の過半数に達しているので, 会議が成立することを事務局から報告。

(2) あいさつ

- ・杉原会長あいさつ
- ・市民まちづくり部長あいさつ

(3) 事務局紹介

- ・市民まちづくり部長以下職員14名, 自己紹介。

(4) 諮問

- ・河内自治会議に宇都宮市長名で, 合併市町村基本計画の執行状況について諮問された。

(5) 協議事項

①合併市町村基本計画の執行状況について

- ・平成23年度の執行状況について

発言者	発言内容
会長	ただいま, 諮問を受けたので, これから皆さんと意見交換しながら, 答申をまとめていく。協議事項の「合併市町村基本計画の執行状況について」, 事務局から説明をお願いします。
事務局	「合併市町村基本計画の執行状況について」この1年間に, 進捗のあった事業を中心に昨年度の進捗状況と本年度の取組み予定について, 資料1と2で説明する。 (道路新設改良・公共下水道整備・小中学校校舎整備・岡本駅西土地区画整理・岡本駅前周辺整備・農道整備事業について, 資料1と資料2で説明)
会長	ただいまの説明について, 何か意見, 質問はあるか。
全委員	意見なし
会長	意見がある場合は, 配付されている「合併市町村基本計画の執行状況について」の意見票に記入のうえ, 5月8日までに事務局へ提出していただきたい。

②地域のまちづくりに関する施策の提案（テーマ「教育・文化・健全育成」）について  
・課題の決定について

発言者	発言内容
会 長	<p>今年度も引き続き『教育・文化、健全育成』のテーマについて協議していく。前回の会議で、グループ協議を行い、テーマについての現状を把握してから、課題を抽出していただいた。</p> <p>その後、課題について、各グループから、優先順位をつけて4つ提出いただき、まとめ方については、私にご一任いただいた。</p> <p>それを基に、私と副会長で協議し、類似した課題ごとにまとめ、文言等について整理し、事務局で資料にまとめてもらった。</p> <p>今回は、その資料を基に協議を行い、課題について決定していく。それでは、協議事項『(2) ①課題の決定について』を議題とする。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<b>事務局より資料3の説明</b>
会 長	<p>課題の決定について、事務局から説明があった。意見・質問等はあるか。表現方法や課題のまとめ方、また、別の適切な表現があるなど、他に意見はあるか。</p> <p>グループ協議の中で、しっかりと議論を重ねたことではあるが、何か意見があれば、これからの審議に役立つので、出していただきたい。</p>
委 員	<p>課題（案）の中で、「生涯教育の充実や青少年の健全育成」という課題があり、委員からの主な意見として3項目記載してある。</p> <p>Cグループから出た意見「スポーツの町の復興と制度化」は、課題（案）のどこに入るのか。</p>
事務局	<p>会長・副会長との協議の結果、生涯学習の中に含まれると捉えていただきたい。個別の案件については、実行プラン等の際に組み込んでいただきたい。</p>
会 長	<p>これらの資料については、事前に説明してあるので、意見を発表していただきたい。「課題抽出グループ別一覧表」、「課題抽出分野別一覧表」と進み、「課題（案）」として整理しているので、わかりやすいと思うがいかがか。</p> <p>抽象的な意見のため、具体的な施策などは、今後検討していただく。現時点では、個別テーマがたくさん含まれている前提で課題を出している。</p>
委 員	<p>いろいろな事業を行ううえで、人材力が一番大切であると思う。スポーツ・レジャー関係・アウトドア・自然保護運動などの分野で、専門家の養成・登録制などが充実していないと、これらの企画を行ううえで、スムーズに行かないのではないかと考えている。</p> <p>専門家の養成を含めた登録制、指導者の養成の分野を、特に加味していただきたい。</p>
会 長	<p>全体の基本的なスタンスとして、必要だというご提案。</p> <p>課題について、全体的にまとめるにあたり、皆さんに議論していただく際の重要なテーマだと思う。施策の提案の際に、議論していただきたい。</p>
委 員	<p>課題（案）に、「文化財をまちづくりに活かす、生涯学習の充実、自然環境を活かす」とあるが、ここで審議しても、マンパワーと費用が相当かかる部分があると思うが、実際に実現されるのか心配である。それについてはどうか。</p>

会 長	提案しても、実現される保障はあるのかということで、実行性は、考えているのかということと受け止めた。
事務局	提案の作成にあたり、昨年度、基本的な考え方について、ご説明させていただいた。 「多くの意見を集約した提案にしていきたい」「地域が主体となり、何ができるかを常に意識して提案する」「行政と協働で出来るものを提案する」などをお伝えして、提案の作成をお願いした。 行政でやるべきことについては、関係各課に皆さんのご意見を伝えていきたい。
会 長	具体的な提案として出さないと、できるできないの判断は難しいのではないかと。総意を固めて、市に提案として、ぶつけていく。 議論いただき、市としても、実行しなければならないような提案を、出していきたいと考えている。
委 員	一生懸命議論しても、具体化、具現化しなければ、何の意味もない。 また、相当の時間とお金がかかるが、かからない方法で提案できれば、素晴らしいと思う。そのようなことを踏まえて、提案していきたい。
委 員	昨年度の懇談会で、市長が「光ることのできないような地域は、これからはやっていけない」と言われていた。それを聞いて、私たちの役割は、非常に大切であると感じた。私たちも職員も大変だなと思った。 市長の期待を背負って、できるかできないかは別として、非常に革新的な意見、素晴らしい提案をまとめるのが我々の役割と思っている。 間違っても、実行できないから提案を出さない、ということがあってはならないと思う。 私たちがまとまっていけば、いい意見、いい案が出るのではないかと。 実行できるかという意見は、非常に大切だが、ここでは、少し脇に置いては、いかがかと。
会 長	他に意見がないようなので、課題（案）のとおり、まとめることとしてよろしいかと。了承いただけるか。
全委員	異議なし
会 長	次の協議事項『(3)「平成24年度のスケジュールについて」』、事務局から説明をお願いします。
事務局	<b>平成24年度の自治会議のスケジュールについて、資料4で説明</b>
会 長	事務局から、スケジュールについて説明があった。 皆さんの役割が、2元的になっている。 1つは、合併市町村基本計画の執行状況について答申を行うための審議と、もう1つは、地域のまちづくりに関する施策の提案書を提出するということ。 この2つの役割を、同日1回の会議で、並行して審議いただく大変さがある。 そのため、事務局でも、事前説明を行うなど皆さんを支援していくので、よろしくお願ひしたい。 このスケジュールについて、質問はあるか。
全委員	意見なし

会 長	このスケジュールについての意見があれば、意見票に記載して出していただければ、検討させていただきたい。
委 員	このスケジュールに、開催日程は入らないのか。
会 長	開催日程については、まだ、調整がついていない。次回の5月の開催日程は、決まっているが、6月以降の開催日程は未定。
事務局	委員からのご質問に対し、5月の開催日については、この後、お伝えする。 6月以降の開催日程は未定。 開催日について、事務局では、会長・副会長と協議の中で、開催月の下旬にするなど、定例化していきたいと考えている。 現時点では、発表できる段階ではないので、ご了承ください。
会 長	他に、スケジュールについての質問はあるか。
全委員	意見なし

(6) その他

①次回の開催日程について

- ・平成24年5月30日（水）午後2時開催予定

②その他

- ・グループ協議の編成については、現状のグループ編成のままとする。

(7) 閉会